



# なかよし苗代っ子

令和6年 2月号

苗代小学校校長 広見 理恵

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp



## 「ありがとう」の言葉が満ちた「6年生を送る会」

2月22日(木)、学校にとって貴重な行事の一つである「6年生を送る会」が行われました。送る会は6年生に感謝を伝えつつ、自分たちも次の学年へと進級する思いを新たにす、大切な行事です。特に5年生は最高学年への決意を、6年生にとってはこの一年の歩みの総決算でもあり「卒業生」としての実感をもつ機会ともなるよう、各学年とも思いを込め、練習を積み重ねてきました。

4年生の美しいリコーダー演奏「威風堂々」の音色にのせて、大きな拍手の中、堂々と入場する6年生。5年生の心づくしの掲示物に囲まれ、てきぱきと司会進行や準備が行われます。

トップバッターは4年生。4年生は2曲の合唱を披露しました。一曲目は心が洗われるような美しい2部合唱「もののけ姫」。その後、6年生への感謝と震災復興の願いも込め「花は咲く」の美しい合唱・手話で思いを伝えてくれた4年生。一人二人と他学年も立ち上がり、とうとう最後には多くの児童が立ち上がって手話と歌声が体育館中に響き渡るといふ、最高のスタートで始まりました。

次の2年生はクイズとダンス「ナゾトレインのしろ」。苗代小学校にまつわる様々なクイズを出しながら、その間にCMとして元気はつらつのダンスが披露され、6年生や他学年も一緒にクイズを考えたり踊ったりと、笑いに包まれた出し物になりました。最後の2年生全員での声のはりのある素晴らしい声で、びしっとしまったのがよかったです。

3年生は「6年生のハーモニーインカラー」。6年生がこの一年間頑張ってきた姿を劇にし、それぞれの色「笑顔の色」「優しさの色」「お手本の色」「団結の色」「みんなのために頑張る色」が集まって、最後は3年生全員で生き生きとしたダンスを披露してくれ、色をテーマにはきはきとした声ときびきびとしたダンスのメリハリが本当に素敵な出し物でした。

次は1年生。1年生は6年生が大好きで、休憩時間も6年生に飛びつく1年生の姿があちこちで見られました。1年生からは6年生へのプレゼントのメダルと、「少年少女冒険隊」の踊りと歌で、それはそれはかわいらしかったです。送る会が終わっても、6年生はその日一日中、1年生のプレゼントを首にかけてくれていて、そうした優しさも嬉しく思いました。

休憩をはさみ、いよいよ5年生。5年生はこの日に「6年生を笑顔にする」「6年生を感動させる」ことを目標に、一丸となって準備を進めてきました。まずは出し物係が台本を作った劇で大爆笑。その後5年全員での合唱「いのちの歌」では、その真剣さに見ている先生方があちこちですすり泣き。最高学年のバトンを受け継ぐにふさわしい堂々とした姿を見せてくれた5年生に胸がいっぱいに。

先生方の出し物も終わり、いよいよ6年生。「自分から一歩みんなのために～6年生の一年」との題名で、6年生が苗代小のために尽くしてくれた一年間を映像で流しながら、102人で「カイト」を演奏してくれました。一つ一つの音色が溶け合って美しいハーモニーとなり、さすがは6年生と、こちらであちこちですすり泣く声。6年生としての心の有り様を合奏で示してくれた出し物でした。

最後は万来の拍手とあちこちからの「ありがとう」「6年生ありがとう」の声の中、ちょっと照れくさそうに、でも凛として退場した6年生。

彼らがこの一年、たくさんの「ありがとう」を受けるにふさわしい最高学年であり続けてくれたことに、校長として心から感謝します。





# 6年生を送る会



今年の送る会を一言で言うなら「一体感」でしょうか。各学年の出し物のたびに、誰彼ともなく立ち上がって一緒に歌ったり踊ったりと、この会を自分たちの手でいい会にしたいという全校児童の思いがまさに一体となった時間となりました。



1年「のしろっこぼうけんたい」



2年「ナゾトレインのしろ」



3年「6年生のハーモニーインカラー」



4年「花は咲く」



5年「ありがとう6年生」



6年「自分から一歩みんなのために〜6年生の一年〜」

